



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場会社名 日工株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6306 URL <http://www.nikko-net.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 西川 貴久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 藤井 博

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 078-947-3141

平成24年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	14,346	33.5	707	—	533	547.5	299	—
24年3月期第2四半期	10,743	△10.2	37	△91.9	82	△84.6	△38	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △9百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △0百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	7.15	—
24年3月期第2四半期	△0.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	34,356	23,153	67.4	551.94
24年3月期	34,989	23,289	66.6	555.16

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 23,153百万円 24年3月期 23,289百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,500	7.9	800	47.7	700	12.6	400	226.4	9.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	42,197,397 株	24年3月期	42,197,397 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	248,042 株	24年3月期	245,696 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	41,950,558 株	24年3月期2Q	41,965,288 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融証券取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は平成24年11月2日(金)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、欧州債務危機の影響により、欧州はもとより、中国も欧州向けの輸出の落ち込みにより減速感が強まっています。一方で、米国経済は個人消費が緩やかに増加し、住宅投資にも持ち直しの兆しがみられるなど緩やかな回復基調となっています。

わが国経済は、海外経済の減速を受け輸出や鉱工業生産において低調な動きが見られる一方で、国内需要は復興需要などから底堅く推移し、設備投資も緩やかな回復基調にあります。

このような状況の中、当社グループに関係の深い建設関連業界は、震災復旧・復興工事が本格化し、盛り上がりを見せる一方で、被災地以外の公共投資、及び民間設備投資は全般に低調に推移しています。

こうした環境のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、震災復旧・復興関連の売上が伸長したこともあり、連結売上高は143億46百万円（前年同四半期比33.5%増）、損益面では連結営業利益7億7百万円、連結経常利益5億33百万円、連結四半期純利益2億99百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は343億56百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億32百万円の減少となりました。

流動資産は、213億19百万円となり、3億76百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の8億63百万円減少、受取手形及び売掛金の14億69百万円増加、たな卸資産の7億61百万円減少等です。固定資産は、130億37百万円となり、2億55百万円減少いたしました。主な要因は、有形固定資産の70百万円減少、出資金の2億8百万円減少によるものであります。

負債は、112億3百万円となり、4億95百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の3億86百万円減少、短期借入金の2億34百万円減少、未払金の81百万円増加によるものであります。

純資産は、231億53百万円となり、1億36百万円減少いたしました。主な要因は、その他の包括利益累計額の減少によるものです。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の66.6%から67.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年 9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,755	5,892
受取手形及び売掛金	10,121	11,590
有価証券	—	49
商品及び製品	827	806
仕掛品	2,405	1,853
原材料及び貯蔵品	882	694
繰延税金資産	229	206
その他	479	232
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	21,696	21,319
固定資産		
有形固定資産	3,592	3,521
無形固定資産		
のれん	9	4
その他	133	132
無形固定資産合計	143	137
投資その他の資産		
投資有価証券	5,195	5,170
出資金	2,057	1,849
長期貸付金	13	31
繰延税金資産	1,138	1,265
その他	1,338	1,245
貸倒引当金	△186	△184
投資その他の資産合計	9,556	9,377
固定資産合計	13,292	13,037
資産合計	34,989	34,356

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年 9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,238	2,852
短期借入金	2,818	2,583
未払法人税等	181	260
未払金	1,843	1,924
繰延税金負債	0	0
賞与引当金	281	281
役員賞与引当金	6	3
受注損失引当金	27	1
その他	711	747
流動負債合計	9,109	8,654
固定負債		
退職給付引当金	2,082	2,092
役員退職慰労引当金	138	106
その他	369	348
固定負債合計	2,590	2,548
負債合計	11,699	11,203
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,197	9,197
資本剰余金	7,808	7,808
利益剰余金	6,265	6,439
自己株式	△72	△73
株主資本合計	23,198	23,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	452	196
為替換算調整勘定	△360	△414
その他の包括利益累計額合計	91	△218
少数株主持分	—	—
純資産合計	23,289	23,153
負債純資産合計	34,989	34,356

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	10,743	14,346
売上原価	8,023	10,812
売上総利益	2,720	3,534
販売費及び一般管理費	2,682	2,826
営業利益	37	707
営業外収益		
受取利息	28	23
受取配当金	41	42
持分法による投資利益	37	—
その他	65	28
営業外収益合計	173	94
営業外費用		
支払利息	19	17
固定資産処分損	0	57
持分法による投資損失	—	126
損害賠償金	17	0
為替差損	72	60
その他	17	6
営業外費用合計	128	268
経常利益	82	533
特別利益		
投資有価証券売却益	0	9
固定資産売却益	—	19
持分変動利益	—	36
特別利益合計	0	65
特別損失		
投資有価証券評価損	141	24
特別損失合計	141	24
税金等調整前四半期純利益	△58	574
法人税、住民税及び事業税	52	237
法人税等調整額	△71	37
法人税等合計	△19	274
少数株主損益調整前四半期純利益	△38	299
四半期純利益	△38	299

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	△38	299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	△256
為替換算調整勘定	49	△53
その他の包括利益合計	38	△309
四半期包括利益	△0	△9
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△0	△9

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。